


2020年度の予算要望書を提出

超高齢・人口減少社会を迎えた中で、近未来にはこれまでと異質の社会が到来することが予想されます。これらの問題に対応し将来にわたる活力ある地域を維持していくため、効率的な行政運営を図るとともに、健全な財政基盤を構築していかなければなりません。私たち「市民フォーラム」は、市民目線の市政推進を基本として、市民の皆さんの要望を取りまとめ51項目の予算要望書として市長に提出しました。その一部を紹介します。

<p>「教育のまち前橋」にふさわしい教育環境整備に向け、計画的な施設整備の推進と一層の施策展開を図ること。(子どもの視点での学校適正規模化、老朽化した校舎や屋外トイレの整備、特別教室の空調設備や照明設備の設置など)</p> 	<p>教員の多忙感の実態把握に基づく施策展開や、コミュニティスクールの実現に向け、学校運営協議会の充実など教育改革を推進すること。</p> 
<p>「子育てするなら前橋市」を具現化するため、市民ニーズを踏まえた子育て支援策の充実を図ること。また、保育の質の向上に向け、保育士等の労働環境や処遇改善に積極的に取り組むこと。</p>	<p>障害者の自立支援や総合的な生活サポートの視点で、共同受注や就労支援策の充実を図ること。また、難病対策の充実強化並びに障害者差別解消法に基づく具体的施策の促進を図ること。</p>
<p>生涯学習や生きがい対策、健康な心身保持のため、公民館・公園・スポーツ施設等の改修・整備を推進すること。(グラウンドゴルフ専用グラウンドの整備など)</p> 	<p>産業振興ビジョンの具現化に向け、地場産業支援、企業誘致、産学官連携や共同研究などの更なる充実・強化を図ること。</p> 
<p>非正規・正規労働者はもとより、高齢者・障害者等の深刻な雇用問題について、実態把握を行い労働行政の強化を図ること。また、商工業振興や地域おこしの観点からも市内勤労者の所得増対策に向けた施策を構築すること。</p>	<p>日米貿易協定などにより本市農業にも多大なる影響が予想されるため、地域農業のブランド化を推進し、所得向上支援を含め魅力ある経営・安定によって後継者育成などの支援策を講じることや、第六次産業化に向けた諸施策を強力に推進すること。</p>
<p>総合政策機能を高め「パブリックコメント」などの市民参画に意を用いること。また、審議会等の委員の選任については偏ることなく広範な人材を選定するとともに、あらゆる分野への女性参画をはじめ、「男女共同参画推進条例」の具現化に努めること。</p>	<p>「地域公共交通網形成計画」を着実に推進し、バス・軌道交通などの利便性を図ること。(群馬総社駅の橋上化と西口開設、新前橋駅東口・西口ロータリー整備など)</p> 
<p>防災対策・減災対策については、震災や豪雨などの教訓を活かしつつ、より実践的な地域防災計画とするとともに、小学校区を単位とした計画を策定すること。(浸水想定区域の実効性ある避難計画の策定など)</p> 	<p>環境都市宣言都市に相応しい環境負荷の少ない循環型社会の形成のため、クリーンエネルギー施策の推進を図りつつも、風致地区や住宅地等における環境保全のため「前橋市自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例」の拡充を図ること。</p>
<p>六供清掃工場の延命化を図った当事者の責任として、新清掃工場建設地の選定を速やかに行うこと。</p>	<p>『市民が主役』との基本認識にたつて、徹底した情報公開と説明責任を果たし、対話と協調・開かれた市政を推進すること。</p>

令和元年「市民フォーラム提出意見書案」

19件中 2件のみ可決!

意見書とは・・・

地方自治法第九十九条の規定に基づき、市民福祉向上のため議会の議決手続きを経て本議会の意志として国や県の関係行政庁・国会に意見を発信するものです。

件名	可否	定例会	市民フォーラム							赤利根
			5	19	4	4	1	1	1	
1 学校施設への空調（冷房）設備の導入整備の充実を求める意見書	否決	第1回	○	×	○	○	○	○	○	○
2 交通安全対策の充実を求める意見書	否決	第1回	○	×	○	○	○	○	○	○
3 外国人の受け入れに対する施策の推進を求める意見書	否決	第1回	○	×	○	○	○	×	×	○
4 再生可能エネルギー発電促進賦課金低減化に向けた新たな仕組みを求める意見書	否決	第1回	○	×	×	○	○	×	×	○
5 災害時の避難所環境改善を求める意見書	否決	第2回	○	×	○	○	○	×	○	○
6 「有機フッ素化合物」の健康への影響並びに水質汚染調査等を求める意見書	否決	第2回	○	×	○	○	○	×	○	○
7 日米地位協定の見直しを求める意見書	否決	第2回	○	×	○	○	○	×	×	○
8 地方財政の充実・強化を求める意見書	否決	第2回	○	×	×	×	○	×	×	×
9 恩赦に関する意見書	否決	第2回	○	×	×	×	×	×	×	×
10 マンションの管理不全対策を求める意見書	可決	第3回	○	○	×	○	○	○	○	○
11 日本語学校に対して教育の質向上に向けたチェック体制強化を求める意見書	可決	第3回	○	○	×	×	○	○	○	○
12 自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例制定を求める意見書	否決	第3回	○	×	○	○	○	○	○	○
13 会計年度任用職員制度施行に伴い地方自治体への財政措置を求める意見書	否決	第3回	○	×	○	×	○	×	×	○
14 マイナンバーカードに関する意見書	否決	第3回	○	×	○	×	×	×	×	×
15 ダムの浚渫促進を求める意見書	否決	第4回	○	×	○	○	○	○	×	○
16 国語と数学への記述式導入の中止を求める意見書	否決	第4回	○	×	○	×	○	○	×	○
17 文化財防火体制の再整備を求める意見書	否決	第4回	○	×	×	○	○	○	○	×
18 群馬県流域治水の推進に関する条例制定を求める意見書	否決	第4回	○	×	×	○	○	○	×	○
19 主要農作物等の種子生産に関する県条例の制定を求める意見書	否決	第4回	○	×	○	×	○	×	×	○

令和元年第一回定例会～第四回定例会において、市民フォーラムの議員は前橋市では解決出来ない課題について調査・研究し、「意見書」を通じて国や県の課題の解決を促すことを目的に、前橋議会に提出いたしましたが、17件が否決となりました。市民生活にかかわる課題解決に向けて、国・県に新たな制度や充実を求めて提出しましたが、本市議会での可決に至らず、国・県に送付できなかったことは極めて残念であります。これからも、本市だけで解決できない課題について、意見書の提出という手段をもって地方議会としての責任を追求します。